

# 北海道フットサルリーグ 2025

## 第9回 道北ブロックリーグ

HOKKAIDO FUTSAL LEAGUE  
DOUHOKU BLOCK LEAGUE

主催：公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟  
主管：旭川地区サッカー協会、北空知地区サッカー協会、旭川フットサル連盟  
協賛：株式会社ミカサ  
開催：2025年5月18日～2025年11月30日  
会場：大成市民センター体育館・赤平市総合体育館・名寄市総合体育館

北海道フットサルリーグ 2022年度 第6回 道北ブロックリーグ 《 参加チーム 》

チーム名	地区	略称	ユニフォーム
dispositivo de fut	道北	ディスポ	FP 青/黒/青 GK エンジ/エンジ/エンジ
			FP 薄緑/白/薄緑 GK 黄/黄/黄
MADNESS. A. F. C	旭川	マドネス	FP 白/グレー/グレー GK 黄/黄/黄
			FP 青/青/青 GK 赤/赤/赤
KS disfida	旭川	KSD	FP 赤/赤/赤 GK 黄/黄/黄
			FP 白/黒/白 GK 緑/緑/緑
el.bien second	北空知	エルビエン	FP 白/黒/白・黒 GK 赤/赤/赤
			FP 緑/緑/緑 GK 水色/水色/水色・黒
vivi nexus	北空知	ビビ	FP 白/白/白 GK 金/金/黒
			FP エンジ/エンジ/エンジ GK 紫/紫/紫
Ganasal A. F. C	旭川	ガナサール	FP ピンク/ホワイト/ピンク GK グリーン/グリーン/グリーン
			FP ゴールド/ブラック/ゴールド GK ネイビー/ネイビー/ネイビー

## 北海道フットサルリーグ 第9回道北ブロックリーグ 2025日程

### 1st ステージ

第1節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	5月18日	赤平市総合体育館	8:25	9:15	KS disfida	vivi nexus
2			11:05	11:55	el.bien second	dispositivo de fut
3			12:45	14:35	MADNESS. A. F. C	Ganasal A.F.C

第2節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	6月22日	大成市民センター体育館	8:25	9:15	el.bien second	KS disfida
2			11:05	11:55	MADNESS. A. F. C	dispositivo de fut
3			12:45	14:35	Ganasal A.F.C	vivi nexus

第3節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	6月29日	赤平市総合体育館	8:25	9:15	Ganasal A.F.C	KS disfida
2			11:05	11:55	vivi nexus	dispositivo de fut
3			12:45	14:35	el.bien second	MADNESS. A. F. C

第4節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	8月3日	大成市民センター体育館	8:25	9:15	vivi nexus	el.bien second
2			11:05	11:55	Ganasal A.F.C	dispositivo de fut
3			12:45	14:35	MADNESS. A. F. C	KS disfida

第5節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	8月24日	赤平市総合体育館	8:25	9:15	MADNESS. A. F. C	vivi nexus
2			11:05	11:55	KS disfida	dispositivo de fut
3			12:45	14:35	el.bien second	Ganasal A.F.C

### 2nd ステージ

第1節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	9月7日	赤平市総合体育館	8:25	9:15	el.bien second	KS disfida
2			11:05	11:55	Ganasal A.F.C	vivi nexus
3			12:45	14:35	dispositivo de fut	MADNESS. A. F. C

第2節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	9月14日	名寄市総合体育館	8:25	9:15	Ganasal A.F.C	MADNESS. A. F. C
2			11:05	11:55	dispositivo de fut	el.bien second
3			12:45	14:35	vivi nexus	KS disfida

第3節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	10月12日	赤平市総合体育館	8:25	9:15	MADNESS. A. F. C	KS disfida
2			11:05	11:55	vivi nexus	el.bien second
3			12:45	14:35	dispositivo de fut	Ganasal A.F.C

第4節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	11月2日	大成市民センター体育館	8:25	9:15	dispositivo de fut	vivi nexus
2			11:05	11:55	MADNESS. A. F. C	el.bien second
3			12:45	14:35	Ganasal A.F.C	KS disfida

第5節						
Game	Day	Place	Match	Kick Off	HOME	AWAY
1	11月30日	赤平市総合体育館	8:25	9:15	vivi nexus	MADNESS. A. F. C
2			11:05	11:55	el.bien second	Ganasal A.F.C
3			12:45	14:35	dispositivo de fut	KS disfida

# 北海道フットサルリーグ

## 2025年度 第9回道北ブロックリーグ 開催要項

2025年4月10日に赤字を更新

1. 主 旨 北海道内におけるフットサル競技のレベルアップを図るとともに、北海道フットサルリーグへ参入するチームを決定することを目的とする。
2. 名 称 北海道フットサルリーグ 2025年度 第9回道北ブロックリーグ
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 旭川地区サッカー協会、北空知地区サッカー協会、旭川フットサル連盟
5. 協 賛 株式会社ミカサ
6. 開 催 日 2025年5月18日(日)～2025年12月
7. 会 場 大成市民センター体育館・赤平市総合体育館・名寄市総合体育館 ほか
8. 参加資格 (1) 本年度、(公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という)のフットサル第1種登録を完了し、道内の道北ブロック内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。  
(2) JFA に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、第1種年代の選手は適用対象外とする。  
(3) チームは、大会実施年度において(一財)日本フットサル連盟(以下、「JFF」という。)に加盟登録していること。  
(4) 選手は、フリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて、他のチームで参加していないこと。  
(5) 各地区サッカー協会に所属し、各地区サッカー協会および各地区フットサル連盟より推薦されたチームであること。  
なお、新規参入希望チームは、旭川フットサルリーグに所属し、1年間以上活動していること。  
(6) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。  
(7) ブロックリーグ決勝大会に出場権を得た場合、必ず出場できるチームであること。  
(8) (公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という)における本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。  
(9) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFF のフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)  
(10) 本大会はHFF加盟・登録規程の別紙1に規定される大会の為、JFFのチーム登録料および選手登録料を納入したチームであること。
9. 参加チーム数 8チームを原則とする。
10. 大会形式 (1) 本大会は、オールシーズン制を基本とする。  
(2) 8チームによる2回戦総当たり制とする。ただし参加チーム数により競技方法を変更する場合がある。  
(3) リーグ戦順位の決定  
勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし順位を決定する。また、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。  
① リーグ戦の得失点差  
② リーグ戦の総得点数  
③ 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)  
④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム  
(ア) 警告1回 1ポイント  
(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント  
(ウ) 退場1回 3ポイント  
(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

11. 競技規則  
12. 競技会規定

⑤ 抽選

(4) 災害(震災や感染症など)の影響を受けた場合、大会形式を変更する場合がある。

JFA フットサル競技規則2024-25により実施する。

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) 試合球は、ミカサ製フットサルボール(4号球)とする。
- (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
- (3) ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内とする。
- (4) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
- (5) 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については本大会規律委員会において協議する。
- (6) 参加資格(3)または(4)の登録違反があった場合は、当該試合を棄権試合とし、以後の処置はブロックリーグ運営要項(罰則規定)に基づき、本大会規律委員会において協議する。未登録選手を出場させた場合も同様とする。
- (7) 棄権試合の戦績は、0-5とし、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、本大会規律委員会において協議する。
- (8) その他、参加資格について不正があった場合は、本大会規律委員会において決定する。
- (9) ユニフォーム
  - ① JFA「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携行すること。
  - ② フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合には正副とも必ず携行すること。ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は、同一メーカー、デザインであること。
  - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
  - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が掲示されたものを着用すること。
  - ⑤ ゴールキーパーが怪我や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
  - ⑥ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォーム生地(布等)を縫い付けて番号等を掲示(以下、「貼り番」という。)することは原則認めないが、下記⑧および⑨の場合に限り認める。
  - ⑦ ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑧ 貼り番する場合に、事前に登録されたユニフォームの主たる部分色と同色布地を使用し、四辺が縫い合わされていること。掲示される番号についても事前に登録されたユニフォームに取り付けられた番号色と同色にて掲示するものとする。  
尚、登録されたユニフォームの主たる部分色が複数色(縦縞・横縞等)である場合は大会運営委員会の判断および決定に従うものとする。
  - ⑨ 上記⑧について緊急性を要する事情、または突発的な事情により急遽、対応しなければならない事情(張り番を白布地・黒番号等とする使用)が生じた時は、運営責任者の承諾を得た場合のみ上記⑧の適用を除外とすることができる。その際はマッチコーディネーションミーティング(以下、「MCM」という。)時に確認する。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に届出すること。

- (10) 靴
- ① キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
  - ② 施設の管理者が認めた場合、ノンマーキングのフットサルシューズは使用可能とする。
  - ③ 靴の規定は、チーム役員にも適用する。
- (11) ビブス  
交代要員は、競技者のユニフォームと異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (12) 試合時間  
プレーイングタイム40分間(各ピリオド20分間)およびインターバル10分間とする。
- (13) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)  
同点の場合は引き分けとし、延長・PK戦・再試合は行わない。
13. ブロックリーグ 決勝大会
- (1) 本年度成績1位のチームは、ブロックリーグ決勝大会の参加を義務付ける。
  - (2) リーグ期間中、北海道フットサルリーグの罰則規定の適用を受けた場合については、前項(1)であっても、参加資格を得ることはできない。
14. 入替等  
次年度以降、ブロックリーグへの参入意向チーム数の状況により、参入戦を行う場合がある。
15. 懲罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
  - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。
  - (3) 本大会期間中に警告の累積が3回(1チーム当たりの試合数が10試合に満たない場合は2回)に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
  - (4) 前項(3)により出場停止処分を受けたとき、また、本大会終了時に、警告の累積は消滅する。
  - (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
  - (6) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
  - (7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
  - (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が協議する。
16. 参加料等
- (1) 参加料(消費税含む)は、参加チーム数確定後に決定し、8.に定める参加資格を得たチームに別途通知するものとする。
  - (2) 参加料は期日までに納入のこと。  
1期 納入期限 4月24日:110,000円  
2期 納入期限 8月31日:残金
  - (3) JFF および HFF の加盟登録料については、別に定める金額を別に指定する期日までに下記申込先(D)に納入すること。
  - (4) 各地区サッカー協会、各地区フットサル連盟登録料等は別途徴収する。
17. 参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手24名・役員5名までとする。
  - (2) 参加申込は、所定の書式(下記(6)申込先(A)に記載のa~e)を下記(5)の期日までに申込先(A)の所属地区協会宛にE-mailで送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)、(D)に送付される。  
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込アドレスを確認すること。
  - (3) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を下記(5)の期日までに申込先(B)に郵送すること。
  - (4) ユニフォームに広告を掲示する場合は、当該年度のユニフォーム広告掲示回答書写しを(A)宛に送付すること
  - (5) 申込締切日 : 2025年4月24日(木)17:00時必着

- (6) 申込先(A) 所属地区サッカー協会事務局  
 a 参加申込書(E-mail)  
 ※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。  
 b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)  
 ※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。  
 (デザイン画不可)  
 c プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
 d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)  
 e スポーツ安全保険またはそれに準じた保険加入書類の写し。  
 f ユニフォーム広告掲示回答書写し。

申込先(B) (公財)北海道サッカー協会  
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41  
 北海道フットボールセンター内  
 TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
 ・親権者同意書(郵送) ※チーム対応

申込先(C) (一社)北海道フットサル連盟  
 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番8号  
 パレス松園110号室 TEL:090-8276-4917  
 ※大会申込専用アドレス E-mail: [entry-hff@futsal.jp](mailto:entry-hff@futsal.jp)  
 ・参加申込書 ※申込先(A)が対応

申込先(D) 旭川フットサル連盟  
 〒070-0901 旭川市花咲町5丁目4040番地19  
 旭川市総合体育館内 旭川地区サッカー協会方  
 TEL/FAX 0166-51-0122  
 E-mail: [hfl-dbl@a-futsal.com](mailto:hfl-dbl@a-futsal.com)  
 ・大会参加料(JFF 登録料、HFF 登録料を除く)  
 参加料等振込口座  
 (振込用紙に必ずチーム名、監督名を記載すること)  
 ・口座番号 旭川信用金庫 近文支店 普通0420568  
 ・口座名義人 旭川フットサル連盟 経理 梅原拓樹

18. 組合せ 組合せは監督会議で発表する。HKFA および HFF 公式ホームページに掲載する。
19. 審判およびオフィシャル  
 (1) 主審、第2審判、第3審判は各地区サッカー協会から派遣を行う。  
 (2) タイムキーパーは各チーム所属の審判資格保有者の中からその任にあたるものとする。  
 (3) 各チームは事前に審判講習会を受講し、フットサル4級以上の資格者を2名以上保有しなければならない。  
 (4) 各チームは、割り当てられた試合のオフィシャル(公式記録員およびボールパーソン)を選任し当該試合の任務を行うこと。
20. 追加・変更申請  
 選手および役員の追加・変更については、所定の様式により当該チームの試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)までに次の手順により手続きを行う。  
 (1) チームは、JFA の WEB 登録システム(以下、「Kickoff」という。)において追加・変更手続きを行う。  
 (2) 所属地区サッカー協会および道北ブロックリーグ運営委員長へ届け出する。  
 (3) 所属地区サッカー協会は、Kickoff承認後に大会運営委員長に通知する。もしくは、チームは選手証を大会運営委員長に届け出する。  
 (4) 道北ブロックリーグ運営委員長は、上記(3)を確認後に当該申請の出場開始日をチームに通知する。  
 (5) 追加された選手および役員は、Kickoff承認後、および JFF の FDS 承認後に出場可能となる。

21. 選手移籍申請  
登録選手が他チーム(上部または下部のリーグ含む。)へ移籍する場合は、JFA「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」を遵守するとともに、当該試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)までに次の手順により手続きを行う。なお、本リーグの終了以降または当該チームの順位確定以降は、本リーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおける他チームへの当該年度内の移籍は、認めないものとする。
- (1) チームは、Kickoff上にて移籍先チームが移籍申請を行い、移籍元チームが移籍選手抹消の手続きを行う。
  - (2) チームは、所属地区サッカー協会への申請と併行して、主管フットサル連盟および道北ブロックリーグ運営委員長へ届け出するものとする。
  - (3) 所属地区サッカー協会は、Kickoff承認後に大会運営委員長に通知する。もしくは、チームは選手証を大会運営委員長に届け出する。
  - (4) 大会運営委員長は、上記(3)を確認後に当該申請の出場開始日をチームに通知する。
  - (5) 移籍した選手は、Kickoff承認後、および JFF の FDS 承認後に出場可能となる。
22. 会場運営  
(1) 会場準備および後片付けは、節担当チームがおこなう。  
(2) 競技の記録は、節担当チームの2名によりその業務を行う。  
なお、2名のうち最低1名はフットサル公式記録員認定講習会を受講して認定を受けた者とする。
23. リーグ運営委員会  
(1) フットサルリーグのスムーズな運営のために、リーグ運営委員会を設置する。  
(2) リーグ運営委員会には各チーム1名の運営委員が必ず出席しなければならない。
24. 監督会議  
(1) 期 日： 未定 ※詳細は別途連絡責任者に通知する。  
(2) 会 場： 未定
25. 開・閉会式(表彰式)  
(1) 開 会 式： 行わない  
(2) 閉 会 式： 2026年4月予定  
( 表 彰 式 ) (詳細は、別途連絡する)
26. 表 彰  
(1) 団体表彰(年間成績)： 優勝、準優勝、第3位  
(2) 個 人 賞： 得点王  
(3) ベストファイブ賞(年間)
27. 負傷および事故の責任  
(1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 参加チームはスポーツ安全保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。  
(3) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。
28. マッチコーディネーションミーティング  
(1) 試合開始**50分前**に MCM およびユニフォーム合わせを実施する。  
(2) MCM には、会場運営責任者、審判員、各チーム監督が出席すること。  
(3) メンバー表は、MCM の際に提出する。
29. そ の 他  
(1) 各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。選手証は、必要がある場合は提示しなければならない。  
(2) チームの監督は、監督会議の出席および各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合または試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに電子メールにより道北ブロックリーグ運営委員長に理由および代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で道北ブロックリーグ運営委員長に連絡すること。  
なお、道北ブロックリーグ運営委員長の連絡先については別途連絡する。  
① 監督会議を無断欠席した場合は、本大会への参加を認めない。  
② 試合当日無断欠席した場合は、12. (6)と同一の取扱いとし、当該試合は棄権試合とする。

- (3) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (4) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。但し、熱中症対策を講じる場合は、JFA「熱中症対策マニュアル」に基づき、スポーツ飲料を認める場合がある。
- (5) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について(通知)』  
<https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOVID-19Category5Update.pdf>
- (6) 優勝チームには、2026年2月28日～3月1日に札幌市にて開催される北海道フットサルリーグ2025 第9回ブロックリーグ決勝大会への出場を義務づける。なお、優勝チームの出場辞退をHKFAフットサル委員会が認めた場合、準優勝チームのチームが繰り上げて参加することができる。
- (7) 北海道フットサルリーグでは、チーム役員に JFA 公認フットサルコーチ C 級以上の有資格指導者を登録・配置が義務化された。このことから、ブロックリーグに参加するチームもフットサルコーチ C 級指導者の配置に努めること。なお、ブロックリーグより北海道フットサルリーグへの昇格が決まったチームは、当該資格要件の適用となる。
- (8) 本要項に記載のない事項については、ブロックリーグ運営要項で規定するほか、HKFA フットサル委員会および HFF にて決定する。

以上

# 北海道フットサルリーグ

## 2025年度 第9回道北ブロックリーグ運営要項

1 競技規則 本年度(公財)日本サッカー協会制定のフットサル競技規則による。

### 2 リーグ編成

- (1)各地区協会(連盟)より推薦を受けたチームにより8チームを基本として編成する。
- (2)チーム数が4チームに満たない場合は、原則リーグ戦を行わない。
- (3)チーム数が10チーム以上となる場合は、2部制の導入を検討する。なお、12チームを超える場合は、別途(一社)北海道フットサル連盟で協議するものとする。

(編成参考例)

- ①10チームの場合 1部 5チーム 2部 5チーム
- ②11チームの場合 1部 6チーム 2部 5チーム
- ③12チームの場合 1部 6チーム 2部 6チーム

3 組合せ リーグ開始前の監督会議の際に通知

4 競技時間 40分間プレーイングタイム(各ピリオド20分間ハーフタイム10分間)

5 試合球 (一社)北海道フットサル連盟指定球(公認球:ミカサ4号球使用)

### 6 メンバー提出用紙の作成

メンバー提出用紙は、会場に到着後大会本部より受け取り、**50分前**のマッチコーディネーションミーティング(MCM)の際に2部提出すること。

### 7 選手エントリー

- (1)開催要項による参加資格を有した選手のエントリーは1チーム24名以内とする。
- (2)選手エントリーは参加申込期限までとし、リーグ戦終了まで有効とする。
- (3)選手の追加・変更又移籍は、開催要項による所定の手続きを行うこと。各手続きは、出場しようとする試合の2週間(14日)前までに手続きを行わなければならない。  
なお、手続きした選手については、(公財)日本サッカー協会(以下「JFA」という。)WEB登録システム(以下「Kickoff」という。)承認後、及びFDS上、承認された後でなければ、出場できない。
- (4)選手のエントリー及び追加登録する際は、他のチームに登録(二重登録)していないか確認しなければならない。
- (5)登録後の選手証は、必ず選手本人による確認を行わなければならない。

### 8 選手の移籍

- (1)開催要項 21.選手移籍申請による。移籍した選手は、Kickoff 承認後及びFDS承認後、出場可能となる。
- (2)クラブチームの登録  
JFA に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなし(2種年代のみ)に参加させることができる。
- (3)本リーグの終了以降又は当該チームの順位確定以降は、道リーグ、本ブロックリーグ、ブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおける他チームへの当該年度内の移籍は、認めない。

### 9 交代要員

- (1)競技中はビブス着用を義務づける(各チームの色はユニフォームと違う色)。
- (2)競技者と交代の際は、フットサル競技規則に基づき、ビブスの手渡しにより行わなければならない。

10 順位の決定 開催要項による。

11 表彰 チーム表彰 優勝、準優勝、第3位  
個人賞 ベスト5

## 12 入替え戦

北海道フットサルリーグ最終順位10位のチームは、次年度ブロックリーグに自動降格とし、ブロックリーグ決勝大会の1位のチームと入れ替わる。9位のチームは、ブロックリーグ決勝大会2位のチームと入替え戦を実施する。

## 13 試合結果の確認

(1) 両チームの監督は、試合終了後、競技記録の確認し間違いのないことを確認し、記録用紙にサインを記す。その後に異議・訂正を行うことは原則できない。

特に、警告、退場等の累積の確認、得点者を確認のこと。(FDSによる確認)

(2) 競技運営責任者(会場責任者)は、競技記録に記載漏れ等が無いかをチェックし確認する。

## 14 競技記録

(1) 本リーグの競技記録は、チーム割り当てにより行う。

(2) 競技記録は、記録員1名、補助員1名以上で行う。(最低1名は公式記録員講習会を受講した者が望ましい)

(3) 記録員は、試合開始の**15分前**に本部に集合し、記録に必要な諸準備を行う。

(4) 競技記録は、競技終了後直ちに、両チームの監督、主審及び競技運営責任者(会場責任者)に対して確認する。提出後の訂正は原則として認めない。

## 15 会場運営

(1) 会場準備、後片づけ及び試合運営はチーム割当てで行う。

(2) 会場準備、後片づけ及び試合運営に必要な業務は次のとおりとする。

ア 本部席、オフィシャル席、タイマー×2の設置等。

イ ピッチの作成、ゴール・得点板の設置、チームベンチ(各14脚)の設置。

ウ 試合終了後は、資機材の撤収、試合会場内のゴミの回収。

(3) 会場により観客を制限することがある

※ 大成市民センター体育館

## 16 全国選抜大会への参加

(公財)北海道サッカー協会(以下「HKFA」という。)技術委員会及び(一社)北海道フットサル連盟(以下「HFF」という。)技術委員会による選考で全国選抜大会へ参加する北海道選抜チームを編成するため、選考された選手並びに当該チームは、理解の上協力すること。

## 17 試合の撮影

(1) 試合前のベンチ前におけるチーム集合写真撮影は認められる。

(2) 試合中の撮影については、事前に許可を得たチームが、指定された場所で行うこととする。

(3) SNSへの投稿は、HKFA放送規程を遵守し、相手チームの許可を取ること。また、主催者の許可なく、不特定多数への配信は行わないこと。

## 18 ユニフォームへの登録規程

(1) ユニフォームは、開催要項 12.競技会規定(9)による。

(2) ユニフォーム広告は、JFA登録規程により事前にHKFAに申請し、承認を受けなければそのユニフォームを着用した試合出場は出来ない。

なお、ユニフォームへの広告申請は毎年度実施となっているので注意のこと。

(3) ソックスの上にテープやバンテージを巻いたり、アンクルサポーター等を着用する場合、そのテープの色は、着用する、もしくは覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない。但し、ソックスに巻くテープの色がチームで統一されている場合、着用する、もしくは覆う部分の色と類似する色のテープでも認めるものとする。

## 19 罰則

JFA制定の懲罰規程及びブロックリーグ(北海道フットサルリーグ)罰則規定による。

# 北海道フットサルリーグ 道北ブロックリーグ運営委員会規定

- 1 北海道フットサルブロックリーグ（以下「リーグ」という。）の円滑な運営を図るため、運営委員会を設置する。
- 2 運営委員会は次のメンバーにより構成する。
  - (1) 運営委員長
  - (2) 運営副委員長
  - (3) 運営委員
- 3 運営委員長は、リーグ運営全般を統括し円滑な運営を図るために定期的に運営委員会を開催する。
- 4 運営副委員長は委員長を補佐する。
- 5 運営委員は参加チームから選出し、運営委員長のもとにリーグの円滑な運営を行う。
- 6 運営委員会の協議事項は次のとおりとする。
  - (1) リーグ開催要項、日程、会場について
  - (2) リーグ運営要領、マニュアルについて
  - (3) その他リーグ運営について
- 7 運営委員の役割
  - (1) リーグ運営全般統制（リーグ及び体育館での留意事項の周知・徹底）について
  - (2) ホーム会場における会場設営の指揮及び調整について
  - (3) その他、運営委員長の指示する事項について
- 8 その他必要事項は、運営委員会において決定する。

## 附則

この運営委員会規定は、2024年5月1日より実施する。

## 20 リーグ運営委員会

(1) 本リーグの運営を円滑にするために道北ブロックリーグ運営委員会を置く。

## 21 チーム名称の変更

シーズン中のチーム名称の変更は認めないものとする。

## 22 次シーズンの参加手続き

- (1) 次シーズンの参加手続きについては、事前調査および当該年度の開催要項によること。  
参加資格等に難がある場合は、(一社)北海道フットサル連盟において協議し決定する。
- (2) チーム事情により参加が困難な状況となった場合は、当該年度の**最終節**までに所属地区連盟(協会)及び、ブロックリーグ運営委員長に通知すること。
- (3) 同じチームで次シーズン参加する条件として、当該年度の開催要項によるほか、現在籍の選手は1/2以上が在籍すること。

## 23 その他

- (1) チームの監督は、各試合とも必ずベンチに入ることを基本とする。  
やむを得ず監督がベンチ入り出来ない場合は、役員が監督代理を行う事が出来る。  
この場合、監督代行届をリーグ運営委員長に届け出すること。3日前までにリーグ運営委員長に対し、メールで監督代行届を提出(緊急の場合は電話等で連絡)し、承認を受けなければならない。
- (2) 監督代理を行う事が出来るのは、事前に登録された役員のみとし、その者がベンチ入り出来る。
- (3) 試合に出場する選手は、必ず JFA「フットサル選手証」(顔写真付)を携行し、提示を求められた場合は大会本部へ提出すること。
- (4) JFA 公認フットサル指導者資格の登録義務はないが、フットサルC級ライセンスの取得に努めること。

## 附 則

本要項は2024年5月1日より施行する。

## 北海道フットサルブロックリーグ「節担当チーム」の役割

### 会場の準備及びオフィシャル準備

#### ◆会場の準備

担当チームは、代表者・監督が指揮して会場準備を開始

- ①ラインテープ貼付
- ②ゴール設置
- ③オフィシャル席(テーブル3台、椅子3脚、タイマー、5ファウル表示、ストップウォッチ2、電子ブザー1、タイムアウト申告用紙、退場補充時間通知用紙)
- ④本部及びマッチミーティング席の設置・(テーブル5台、椅子14脚、公式記録表、筆記具、メンバー票、前節までの警告退場リスト、審判報告書、戦評用紙など)
- ⑤ベンチ設営(椅子各14台)、必要に応じ観客席設営
- ⑥ボールパーソン4箇所(椅子4台、モップ4本)

※各会場によって開始時間などは異なる

#### ◆記録員

- ①試合開始30分前から公式記録記入
- ②追加・削除者の把握
- ③得点者の把握
- ④警告・退場者
- ⑤終了後、記入者の署名、主審署名、監督署名を忘れず確認

※筆記具の持参

※チームから最低1名の公式記録員講習会の受講を義務付ける。

#### ◆記録補助

- ①記録係りの補助として、得点者の確定・得点時間・得点経過
- ②シュートの回数の記入(シュートした選手)

#### ◆タイムキーパー(審判服、ワッペン着用) 試合開始30分前本部席集合

- ①アウトオブプレー時タイマー停止
- ②予備ストップウォッチでの計時

#### ◆ボールパーソン

- ①アウトオブプレー時のボールの出し入れ
- ②モップ掛け(審判員の指示による)

### マッチコーディネーションミーティング(試合開始50分前)

#### 各チームへの伝達

- ①警告の累積
- ②退場に関する事項
- ③運営連絡会議での諸連絡事項
- ④ペナルティーに関する事項
- ⑤その他、委員長の指示する事項

#### 後片付け

- ①ラインテープ・本部オフィシャル席・チームベンチ等の撤収
- ②ゴミの回収 基本的には各自持ち帰り(特に最終試合のチームはスタンド、ランニングデッキを確認)

## 北海道フットサルリーグ罰則規定

北海道フットサルリーグ又はブロックリーグにおける違反行為については、(公財)日本サッカー協会の懲罰規程によるものの他、下記のとおりとする。

### 第1条 登録の不備

- (1) 本リーグ戦において登録されていない選手、あるいは二重に登録された選手が試合に出場する又はさせようとした場合は、当該試合を没収処分とし、0-5とする。当該選手は処分決定日から1ヶ月間の出場停止処分とする。但し、実施された試合における懲罰措置については有効とし、得点者の記録は無効とする。なお、次年度以降の処置は本大会規律委員会で協議し、(公財)北海道サッカー協会規律委員会が決定する。
- (2) 大会規定により認められていないものが、試合中にベンチ内に入るなどの違反を犯した場合は、本大会規律委員会で協議し、処分を決定する。

### 第2条 棄権試合

- (1) 試合開始時に競技者が**3名**に満たなかった場合は、自然災害等の不測の事態を除き、その試合は棄権試合とし、試合結果は0-5とする。また、そのことが事前に予想される場合はリーグ運営委員会へ必ず連絡をしなければならず、チームの代表者はその理由を記述した書面を当該試合日より3日以内に本連盟に提出しなければならない。本連盟は提出された書面を基に協議し、以下の処置を基本に決定する。
  - ① 1度目の場合は、全道フットサル選手権大会又は全日本フットサル選手権大会北海道予選へのシード権、又はブロックリーグ決勝大会への出場する権利を失う。
  - ② 2度目の場合は、本リーグ戦の順位について戦績の如何を問わず、最下位とする。
- (2) 試合途中に一方のチームが試合を棄権した場合、その試合は打ち切られ、試合結果は0-5で棄権したチームの負けとする。但し、それまでの対戦相手チームの得点者は、そのまま有効とし、懲戒措置についてはそのまま有効とする。また、試合が打ち切られた時点で得点差が同じか多い場合で、棄権したチームが負けていた場合は、そちらを最終結果とする。以後の処置は、本大会規律委員会で協議する。

### 第3条 役員派遣等義務違反

チームに割り当てられた審判及び運営スタッフ(ボールパーソン、記録員等)の派遣を怠った場合は、当該チームの勝ち点1を減ずるとともに、全道フットサル選手権大会又は全日本フットサル選手権大会北海道予選へのシード権、又はブロックリーグ決勝大会への出場する権利を失う。なお、繰り返し派遣を怠るチームは、本大会規律委員会にて協議し、本連盟の決定により勝ち点の他にさらに追加の処置を与える場合がある。

#### 第4条 出場停止処分

- (1) 本リーグ戦において、複数の試合で受けた警告が累積で3回（1チームの最大試合数が9試合以下の場合は2回）に及んだ選手は、その次の1試合を出場停止とする。また、同選手が累積による出場停止処分を繰り返した場合には、次の2試合を出場停止とする。（JFA 懲罰規程に準ずる）
- (2) 試合の際に退場を命じられた場合は、自動的に次の1試合の出場停止処分とする（ベンチ入りも認めない）。それ以降の処置については、本大会規律委員会で協議する。

#### 第5条 禁止行為

- (1) 本リーグ戦の開催要項及び運営要項にて規定されている禁止事項、及びその他の遵守すべき事項を守らないチームに対し、本大会規律委員会で協議し、本連盟の決定により昇格取り消し・降格・その他の処置を取る場合がある。
- (2) 本連盟に対し非協力的、またはリーグ運営に支障をきたす行為を繰り返すチームに対し、本大会規律委員会で協議し、本連盟の決定により昇格取り消し・降格・その他の処置を取る場合がある。

#### 第6条 施設又は器物の損壊

試合中、練習中を問わず場内外の施設又は器物を破損した場合、当該チームにおいて弁済するものとする。なお、故意に施設又は器物を破損した場合は、本大会規律委員会で処分を協議し、（公財）北海道サッカー協会規律委員会が決定する。

#### 第7条 その他

- (1) 本規定に定められていない事項や、不測の事態が生じた場合は、本大会規律委員会及び本連盟の決定に従うこととする。
- (2) 各罰則規定について、後日事実が発覚し処分された場合、当該事実が発生した日に遡って処分がおこなわれたものとみなす。

#### 附 則

本規定は、2018年5月1日から実施する。

本規定は、2021年5月1日から実施する。

本規定は、2022年5月1日から実施する。

本規定は、2023年5月1日から実施する。

本規定は、2024年5月1日から実施する。

(参考) ※第4条関係

出場停止となる場合の事例(累積3枚目で退場処分)

ケース	G-1	G-2	G-3	他の 公式戦A	G-4	G-5	G-6	G-7 最終戦	他の 公式戦B	摘 要
1	C1	C2	C3	○	×					警告は残らない
2		C1 C2 (S)	×							警告は残らない
3	C1	C2 C3(S)	×		C4	C5	×	×		
4	C1	S	×							
5	C1	C2	S	○	×					
6	C1	C2	C3 S	○	×	×				警告は残らない
7	S	×	S	○	×	×				
8	S	×	C1		C2	C3	×	×		
9				S	×					当該公式戦で消化できない 場合はリーグで消化
10								S	×	他の公式戦に出場しない場 合は次年度持ち越し
11			C1			C2		C3	○	警告は他に公式戦に持ち越 さない

G 試合      C=警告      S=退場

C1: 1回目の警告

C2or3 (S): 競技規則第12条による退場

## 北海道フットサル道北ブロックリーグ 過去の結果

2024

- 1 dispositivo de fut
- 2 MADNESS A. F. C
- 3 K・S disfida
- 4 el. bien futsal club
- 5 at second

2023

- 1 K・S disfida
- 2 dispositivo de fut
- 3 MADNESS A. F. C
- 4 el. bien futsal club
- 5 at second  
緑の森AHFC（途中棄権）

2022

- 1 at second
- 2 dispositivo de fut
- 3 el. bien futsal club
- 4 MADNESS A. F. C
- 5 緑の森AHFC
- 6 NACKIES
- 7 BACCANO

2021

- 1 MADNESS A. F. C
- 2 緑の森AHFC
- 3 dispositivo de fut
- 4 el. bien futsal club
- 5 at second
- 6 NACKIES
- 7 リボルバーあさひかわ
- 8 BACCANO
- 9 N. B. D. C Asahikawa Futsal Club

※新型コロナウイルスの影響により9節で終了の為暫定順位

2020

新型コロナウイルス感染拡大の為開催中止

2019

- 1 dispositivo de fut
- 2 緑の森AHFC
- 3 at second
- 4 MADNESS A. F. C
- 5 NACKIES
- 6 N. B. D. C Asahikawa Futsal Club
- 7 リボルバーあさひかわ
- 8 el. bien futsal club

2018

- 1 緑の森AHFC
- 2 K・S disfida
- 3 at second
- 4 N. B. D. C Asahikawa Futsal Club
- 5 dispositivo de fut
- 6 NACKIES
- 7 el. bien futsal club
- 8 リボルバーあさひかわ
- 9 MADNESS A. F. C
- 10 GTK旭川

2017

- 1 K・S disfida
- 2 N. B. D. C Asahikawa Futsal Club
- 3 緑の森AHFC
- 4 el. bien futsal club
- 5 NACKIES
- 6 MADNESS A. F. C
- 7 リボルバーあさひかわ
- 8 RODA・VIVI
- 9 GTK旭川

# ★ MIKASA

## NEW DESIGN FUTSALBALL

# オルゲスタ Orgesta

「Orgesta（オルゲスタ）」の名称は、「組織化（organize）」に由来し、フットサルにおける連携プレーとチームワークの重要性を象徴した造語です。



日本フットサルリーグ  
唯一の公式試合球



**FS450E-BK**

**¥6,820** (税込)

手縫い、人工皮革



JFA検定球・FIFA Quality PROを取得しております。機能性においては、表皮素材と構造を工夫することで柔軟性と平滑性の向上を実現しました。

デザインは、ミカサロゴにある「★（星）」を基にしたフォルムを採用し、フットサルのダイナミックなパス回しによるボールの軌道をイメージしています。また、力強い筆書きで、フットサルの激しい動きとエネルギーを視覚的に表現しました。

※画像はイメージです。